



統計スポット情報

No. 120

H18. 7. 6

福井県総務部政策統計室

一家計調査から見た健康長寿

福井県は、平成 12 年における平均寿命が男女とも全国第二位の長寿な県です。その背景には、地域の主要作物であった米を中心としたバランスの良い食生活があるとされています。今回は平成 17 年の家計調査をとおして、健康長寿な本県の食をみてみましょう。

1 世帯あたり 1 年間の食料の消費

〔穀類〕	全国	福井市	順位
米(kg)	89.48	109.21	2
もち(g)	2,688	4,207	3

〔生鮮介類〕	全国	福井市	順位
かれい(g)	1,360	2,222	8
ぶり(g)	2,103	3,147	3
かに(g)	1,034	1,723	4
さしみ盛り合わせ(g)	2,371	3,199	3

〔果物〕	全国	福井市	順位
みかん(g)	16,266	21,350	4
かき(g)	3,211	5,508	4
バナナ(g)	18,744	22,218	6

〔野菜・海藻〕	全国	福井市	順位
さといも(g)	2,964	5,374	1
たけのこ(g)	1,427	1,651	11
なす(g)	5,046	6,364	7
トマト(g)	11,669	13,838	11
豆類(円)	847	986	12
わかめ(g)	1,385	1,895	6
豆腐(丁)	73.02	80.83	6

※豆類については金額単位の集計のみ。

〔乳卵類〕	全国	福井市	順位
牛乳(リットル)	97.42	107.45	9

〔調味料〕	全国	福井市	順位
酢(ml)	3,153	3,892	7

※順位は都道府県庁所在地（川崎市と北九州市を含む）をランキング集計したものによる。

※生鮮魚介については、採取されたままのもので、冷凍、洗浄、切断、不要物の除去など最小限加工したものを含む。

※野菜・海藻については、果物を除く植物性食品およびこれらを主原料として工業的加工（豆腐やつくだ煮など）を施したものを。

平成 17 年の家計調査から、本県は「米」の消費量が多く、代表的な本県の味覚である「かに」や「さといも」の消費が多いのも特徴です。

一般に、現代人の食については、欲しいときに間食したりおいしいおかずだけを摂る食生活を続ける傾向にあるため、脂質の摂り過ぎとともに摂取カロリー総量の過剰が指摘されています。欧米型の食生活の普及やライフスタイルの多様化による食生活の変化など、食を取り巻く環境は大きく変化していますが、これからも米を中心とし、地場産食材を組み合わせた栄養のバランスの良い食生活（「福井型食生活」）を心がけたいものです。